

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。冬休みが終わり、3学期が始まりました。大きな事故や病気もなく御南小学校の子どもたちが無事に3学期を迎えることができたことを何よりもうれしく思います。

さて、新しい年、2023年が始まりました。今年も、みんなで力を合わせて、「元気・思いやり・やる気」あふれる御南小学校にしていきたいと思います。3学期はとても短い学期です。昔から1月は「いぬる（行ってしまう）」2月は「逃げる」3月は「去る（去って行ってしまう）」と言われています。あっという間に終わってしまいます。ところが3学期は大切な「まとめ」の時期でもあります。学校に登校するのは、始業式から数えて、6年生が49日、1年生から5年生までは53日で残りわずかとなってきています。6年生は全校のお手本となるよう頑張っています。5年生もぐんぐん高学年らしくなってきて、最高学年になる準備が整いつつあります。春になって、自信をもって一つずつ進級できるように、一日一日を大切に過ごしてほしいと思っています。

ところで、卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。ぴよんぴよん跳ねる姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。卯（うさぎ）年は新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。また、卯（うさぎ）年生まれのみなさんは、一説によると、「愛嬌があって人から好かれやすい」「かわいがられる」という特徴があるそうです。「グループのムードメーカー」として重宝される存在でもあるようです。

また、十二支について日本では、こんな民話が語り継がれています。

『ある時、神様が動物たちに「元日の朝、私のところに到着した上位12番目までを順番でその年に大将にしよう」とおふれを出しました。すると、足がのんびりしている牛さんは1番になるために早く出発して、1番でゴールした…はずでした。ところが、実はゴール寸前で牛の背中に乗ってきたネズミさんが先にゴールして、1番を奪われてしまっていたのです。そのため、1番はネズミさんとなり牛さんは2番になったのです。この時、ネズミさんの意地悪によって12番目に入れなかった猫さんは、ネズミさんを恨んで追いかけるようになったそうです。』ただし、これはあくまでも後に作られた物語のようで、本当の理由については今のところわかっていません。

十二支の4番目で、芽吹きを迎えようとする卯（うさぎ）年です。過去には、「パトカーの誕生」、「NHKの大河ドラマや『秘密戦隊ゴレンジャー』が放送開始」、「ハローキティの誕生」、プロ野球では「松坂大輔」、サッカーでは「なでしこジャパンの大活躍」、「東日本大震災の発生」など、革新的・歴史的な出来事がありました。

2023年はどんな年になるでしょうか。コロナウイルスによる感染の終息を世界中の人が願っているところですが、どうにかしてアフターコロナを意識した、希望に満ちた年になってほしいと思います。みんなで素敵な年にしていきましょう。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 菅野 純郎

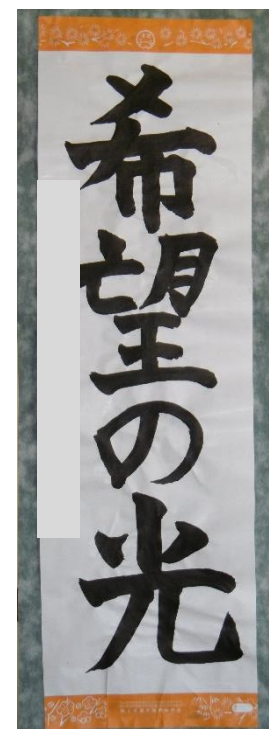
令和5年 スタート！

令和5年が始まりました。はや1か月が過ぎようとしています。いまだ世界中で新型コロナウイルスに悩まされている状況が見られます。新たな株も発生して、不安が増しますが、今年も子どもたちの健康面と安全面を優先して考えていきます。

感染症予防に努めることは当然ですが、こういう状況だからこそ、人と人のふれあい、つながり、絆の大切さをこれまで以上に大切にしなければと考えています。

1月6日（金）、3学期始業式をTV放送で行いました。校長先生から、今年の干支のうさぎにちなんで飛躍の年にしてほしいということや、御南小学校の目指す子ども像である「元気」「やる気」「おもしろい」について、話がありました。

3学期は、まとめの学期です。春に向けて期待を抱きつつも緊張や不安をいただくかもしれません。保護者や地域の皆様とともに、日々変化する子どもたちの気持ちにしっかりと寄り添い、心身の成長を見守っていきたいと考えています。



6年生の書初め

寒さを吹き飛ばせ！

寒い日が続いていますが、子どもたちは外で元気に遊んでいます。今冬もなわとび台を使ってリズムカルになわとびに励んでいる子どもが増えています。以前、教職員がなわとび台を作りましたが、朝から放課後までフルに活用されています。

なわとび台を利用して、二重とびや三重とびなど、いろいろなとび方にチャレンジしています。

なわとびは、なわ1本で行える手軽な運動で、体力を高めるのに適しています。

運動委員会が休み時間に、動いたなわとび台をもとの位置に戻して、安全面にも気を付けてくれています。



町別児童会

1月11日(水)、町別児童会を、感染症拡大防止のため、各教室でテレビ放送で行いました。寒くなってきましたが集合時刻に遅れないようにしましょう、今まで通り交通ルールを守って登下校しよう等の話をしました。

御南小学校区は交通量が多いです。登校班で協力をして、自分だけでなく他の人の安全を守るということを心がけてくれることを願っています。

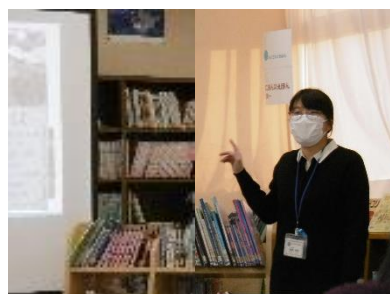
地域や保護者のみなさまには、毎日、児童の登下校の見守りでは、いつも大変お世話になっています。今後ともよろしくお願いします。



教職員研修

教職員も、教材研究や児童理解について、研修を重ね、子どもたちの豊かな学びにつながるよう、日々、取り組んでいます。

右の写真は、松尾先生や岡村先生が1年間教科指導や学級経営について、ご自分の課題に向かって指導方法を考えて取り組んできたことの成果を校内で発表しているものです。



外国語の学習 1・2年生

5・6年生は教科としての外国語、3・4年生は外国語活動として、学習を進めています。御南小学校では、1・2年生で特別非常勤講師の井上光子先生に来ていただいて、外国語の学習を行っています。

英語でのコミュニケーション力を身につけたり外国の絵本を読んでくださり異文化にも触れることができたりして、楽しい時間を過ごすことができます。



備前焼の食器で給食 4年

4年生は社会科で岡山県の伝統工芸として備前焼について学習をしています。備前焼について学習し、窯元の方に来ていただいて自分でも備前焼の作品を作りました。今度は、その備前焼を使ってみるという活動です。

備前焼は派手ではありませんが、備前焼の器に料理を盛ると、お互いが映えます。また、備前焼の作品は使えば使うほど「味」が出てくると言われています。

子どもたちは、備前焼の器で給食を食べて、あらためて備前焼のよさを体感したことと思います。今後も備前焼が受け継がれていくことを願っています。



学校朝会の校長先生の話より

1月16日（月）、学校朝会での校長先生の話を紹介します。

「第101回全国高校サッカー選手権大会で、岡山県代表の学芸館高校が、岡山県勢初の全国制覇を果たしました。その高原良明監督の話です。学芸館高校は目立ったスター選手はいないが、毎試合、自分たちのプレーを全力で繰り広げることに努め、気持ちで負けないことを意識してプレーしたことが、チームの勝利につながったと話されていました。この姿勢は、私たちの学校生活にも生かされることと思います。一人一人が自分の力を全力で出すことをこつこつと積み重ねていくことができれば、チームの素晴らしい力につながります。御南小学校でも学芸館高校のサッカー部をお手本に頑張りましょう。」

地域の皆様へ

令和4年度卒業証書授与式及び令和5年度入学式について

岡山市教育委員会からの連絡を受けて中学校区で相談をして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和4年度卒業証書授与式及び令和5年度入学式に関して、式典への参加は卒業生または新入学児童とその保護者及び教職員、そして、地域の各種団体の代表とさせていただきます。